

平成22年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査） 小学校6年 理科 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容		出題のねらい	観点				主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
								自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考	観察・実験の技能・表現	自然事象についての知識・理解		
①	1	(1)		地球と宇宙 5年	C（2）ア	流水の働き	川の流れは、外側が速く、内側が遅いことを理解していること。				○	○	
②				地球と宇宙 5年	C（2）ア	流水の働き	流水の働きと土地の変化を関係付けて考えることができること。		○				○
③		(2)		地球と宇宙 5年	C（2）ア	流水の働き	流水が川岸を侵食することを考えることができること。		○				○
④		(3)		地球と宇宙 5年	C（2）イ	流水の働き	川の流量や速さの変化を天気と関連付けて考えることができること。		○				○
⑤		(4)		生命・地球 5年	新B（3）イ	流水の働き	上流や下流の特徴に関心をもっていること。	○					○
⑥	2	(1)	ア	物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	空気の入れ替わらないところでは、物は燃えなくなってしまうことを理解していること。				○	○	
⑦			イ	物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	必要な酸素の量が足りないと、物は燃えないことを理解していること。				○	○	
⑧		(2)		物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	植物体が燃焼する前後の空気の変化を、気体検知管で調べることができること。			○		○	
⑨		(3)	ア	物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	実験結果をもとに、植物体が燃焼するときの空気の変化について推論できること。		○				○
⑩			イ	物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	植物体が燃焼する前後の空気の変化について図に表すことができること。			○		○	
⑪		(4)		物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	植物体は燃えると二酸化炭素を発生させることが分かること。				○	○	
⑫		(5)		物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	物の燃焼について学んだことを生活に生かそうとすること。	○					○
⑬	3	(1)	ア	生物とその環境 6年	A（2）ア	生き物と養分	植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることを調べるための条件制御ができること。			○		○	
⑭			イ	生物とその環境 6年	A（2）ア	生き物と養分	植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることを調べるための対照実験が説明できること。		○			○	
⑮		(2)		生物とその環境 6年	A（2）ア	生き物と養分	でんぷんを確認する試薬と反応の様子が分かること。				○	○	
⑯		(3)		生物とその環境 6年	A（2）ア	生き物と養分	葉でできたでんぷんの行方を推論しようとする事	○					○
⑰	4	(1)		生命・地球 6年	新B（2）イ	植物の養分と水の通り道	根から吸い上げられた水の通り道を正しく図にかきこむことができること。			○		○	
⑱		(2)		生命・地球 6年	新B（2）イ	植物の養分と水の通り道	蒸散が起きていることを調べるための実験を行うことができること。			○			○
⑲				生命・地球 6年	新B（2）イ	植物の養分と水の通り道	蒸散が起きていることを調べるための実験を行うことができること。			○			○
⑳		(3)		生命・地球 6年	新B（2）イ	植物の養分と水の通り道	植物の根から吸い上げられた水が、主に葉から蒸散することが分かること。				○	○	
㉑	5	(1)		物質とエネルギー 5年	B（3）ア	振り子の運動	振り子の周期は、糸の長さにだけ関係していることを考えることができること。		○				○
㉒		(2)	ア	物質とエネルギー 5年	B（3）ア	振り子の運動	条件制御の観点から、おもりの重さを同じにして実験することができること。			○			○
㉓			イ	物質とエネルギー 5年	B（3）ア	振り子の運動	振り子の周期の測定の仕方を説明することができること。			○		○	
㉔			ウ	物質とエネルギー 5年	B（3）ア	振り子の運動	実験の結果から、周期が同じ振り子を選択することができること。			○		○	
㉕		(3)		物質とエネルギー 5年	B（3）ア	振り子の運動	振り子の性質と遊具で経験した現象を関連付けて考えることができること。		○				○